

BD / DVD

# セットアップガイド

BRD-SP8 この度は、「BRD-SP8」(以下、本製品と呼びます。)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に「本書」をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

I-O DATA

B-MANU201025-01

## 動作環境の確認

	ブルーレイディスク/DVD映像編集時、Blu-ray Disc/DVD映像再生※2、※3時	ブルーレイディスク/DVDデータ書き込み時
対応機種※1	本製品が取付可能なドライブベイ(5インチベイ)とSerial ATAインターフェイス※4を搭載したDOS/Vマシン	
対応OS	Windows Vista※32bitのみ、Windows XP Service Pack 2	Windows Vista※32bitのみ、Windows XP Service Pack 2、Windows 2000 Professional Service Pack 4
搭載CPU	Pentium D 935(3.2GHz)、Core 2 Duo E6400(2.13GHz)以上	Pentium 4 (1.8GHz)以上
メモリ	512MB以上 (1GB以上推奨)	512MB以上
ハードディスク	空き容量 30GB以上 (Blu-ray映像編集時は60GB以上推奨)	
ディスプレイ	1024×768ピクセル以上の解像度	
インターネット	本製品をご利用の際には、インターネット接続環境が必要です。	
対応メディア※5	<ul style="list-style-type: none"> <li>●B D: BD-R、BD-RE※6、BD-ROM</li> <li>●DVD: DVD+R※7、※8、DVD+RW、DVD-R※8、※9、DVD-RW、DVD-RAM※10、DVD-ROM</li> <li>●C D: CD-R、CD-RW、CD-ROM</li> </ul>	

※1 より詳しい対応機種情報を対応製品検索エンジン「PIO」にてご案内しております。  
<http://www.iodata.jp/pio/>

※2 市販のBlu-ray Discスタイルおよび市販のレコーダーで録画したBlu-rayを再生する際には、以下の環境が必要です。

- メモリ: 1GB以上
- チップセット: 945/955/965/975/G33/P35
- 以下の条件を満たしたグラフィックアクセラレータボード:
  - ・PCI-Express接続
  - ・NVIDIA社 GeForce 8400GS以上またはAMD社製 Radeon HD 2400以上を搭載
  - ・ビデオメモリ: 256MB以上を搭載
  - ・デジタル接続の場合 HDCPCに対応したDVIもしくはHDMIコネクタを搭載
  - ・最新のドライバがインストールされていること
- ディスプレイ(デジタル接続の場合)
  - ・HDCPCに対応したDVIもしくはHDMIコネクタを搭載したディスプレイ
  - ※アナログ接続での再生は2010年まで

※3 CPRM技術で録画されたDVDメディアを再生する場合は、以下を満たしている必要があります。

- グラフィックアクセラレータボード:
  - ・PCI-Express接続
  - ・最新のドライバがインストールされていること
  - ・HDCPCに対応したDVIもしくはHDMIコネクタを搭載
- ディスプレイ
  - ・HDCPCに対応したDVIもしくはHDMIコネクタを搭載

※4 ●Intel 915/925/945/955/965/975/G33/P35チップセット、ICH6(R)/ICH7(R)/ICH8(R)/ICH9(R)を搭載したパソコンに対応しております。

- 追加されたSerial ATA接続インターフェイスには対応していません。
- 本製品にはSerial ATAケーブル及びSerial ATA電源ケーブルは添付していません。パソコン本体に添付されていない場合は別途ご用意ください。

※5 ●書き込みは12cmメディアのみ対応しております。

- BD-DVD-CDへの書き込みを行う際には、各々の書き込み速度に対応したメディアが必要です。

※6 カートリッジタイプのBD-REメディアには対応していません。

※7 2層DVD+Rメディアにマルチセッションにて書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込みが可能です。

※8 2層DVD+Rメディアに、「B」s CLIPJにて書き込みを行った場合、他のドライブで読み書きできません。

※9 2層DVD-Rメディアへの書き込みは、ディスクアドバンスのみ対応しております。

※10 カートリッジから取り出し不可能なメディア(TYPE II)および2.6GB/面のメディアには対応していません。

※11 ●推奨メディア以外を使用した場合は、メディアの品質により正常に書き込みできないことがあります。

●最新の情報は、弊社ホームページにてご確認ください。

●メディアメーカーの生産の都合により、入手困難となる場合があります。

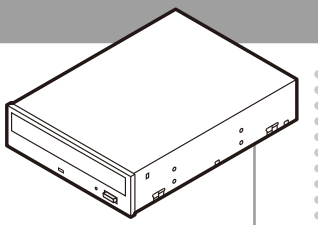
※12 2倍速以下のメディアは読み込みのみ対応しております。

※13 弊社では記載の倍速メディアにてメディアの倍速を超える高速の書き込みを確認しておりますが、全ての環境についてメディアの倍速を超える高速の書き込みを保証するものではありません。また、メディアメーカーへの本製品のメディアの倍速を超える高速の書き込みに関するお問い合わせはご遠慮ください。

## 1.準備しよう

### 内容物を確認します

- にチェックをつけながら、ご確認ください。万が一不用品がございましたら、弊社サポートセンターにご連絡ください。
- ドライブ(1台)
- セットアップガイド(本書/1枚)
- BD ProToolsコレクション for BRD-P8 (DVD-ROM/1枚)
- Ulead DVD MovieWriter CPRM対応キーダウンロードのご案内(1枚)
- 取り付けネジ(4本)
- ハードウェア保証書(1枚)



### シリアル番号(S/N)をメモします

シリアル番号(S/N)は本製品底面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。(例: AOA000000XX)

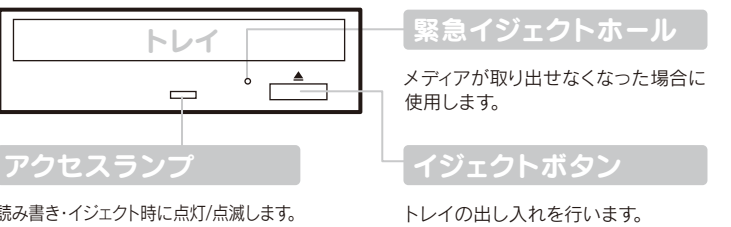
シリアル番号(S/N)を下の枠にメモしてください。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

シリアル番号(S/N)は以下の際に必要な場合があります。  
最新版ファームウェア等のダウンロード <http://www.iodata.jp/lib/>  
ユーザー登録 <http://www.iodata.jp/regist/>

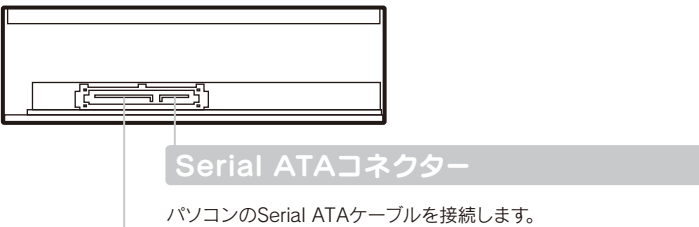
### 各部の名称

#### ドライブ前面



注意: アクセスランプの点灯/点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。

#### ドライブ背面



## 製品仕様

ドライブ名	SW-5584(OEM供給元: パナソニックコミュニケーションズ株式会社)																	
インターフェイス仕様	Serial ATA																	
設置条件	設置方向: 水平、垂直 (書き込みは12cmメディアのみ対応)																	
ディスクローディング方式	トレイタイプオートローディング																	
データインターフェイス	SATA																	
書き込みエラー回避機能	搭載																	
書き込み方法	BD※1	1層 -R	2層 -R	1層 -RE	2層 -RE	1層 ROM	2層 ROM	書き込み方法	DVD	1層 +R	2層 +R	+RW	1層 -R	2層 -R	RAM			
		書き込み	×8	×8	×2	×2	-			-	書き込み	×16	×8※2	×8	×16	×8	×6	×5
		読み込み	×8	×8	×2	×2	×8			×8	読み込み	×16	×8	×8	×16	×8	×8	×5
		最大書き込み/読み込み速度	DVD	1層 ROM	2層 ROM	CD	-R			-RW	ROM	書き込み	-	-	書き込み	×48	×24	-
読み込み	×16	×12	読み込み	×48	×32	×48	読み込み	×16	×12	読み込み	×48	×32	×48					
適合フォーマット	●B D: BD-ROM, BD-R, BD-RE																	
	●DVD: DVD-Video, DVD-ROM																	
	●C D: CD-ROM mode 1, CD-ROM mode2(form 1, form 2), CD-Extra, CD-I, PhotoCD, Video CD, CD-DA, CD-TEXT																	
	●BD-RE: Random Access																	
電源仕様	●BD-R: Sequential Recording, Random Recording, Sequential Recording with Logical Overwrite																	
	●DVD+R/+R DL: Sequential write, Multi-Session																	
	●DVD+RW: Random write																	
	●DVD-R DL: Disc at Once																	
動作温度	●DVD-R: Disc at Once, Incremental																	
	●DVD-RW: Disc at Once, Incremental, Restricted Overwrite																	
	●DVD-RAM: Random Access																	
	●CD-R/RW: Disc at Once, Session at Once, Track at Once, Packet Writing, Multi-Session																	
動作湿度	●B D: BD-ROM, BD-R, BD-RE																	
	●DVD: DVD-Video, DVD-ROM																	
	●C D: CD-ROM mode 1, CD-ROM mode2(form 1, form 2), CD-Extra, CD-I, PhotoCD, Video CD, CD-DA, CD-TEXT																	
	●BD-RE: Random Access																	
動作湿度	●BD-R: Sequential Recording, Random Recording, Sequential Recording with Logical Overwrite																	
	●DVD+R/+R DL: Sequential write, Multi-Session																	
	●DVD+RW: Random write																	
	●DVD-R DL: Disc at Once																	
外形寸法	●DVD-R: Disc at Once, Incremental																	
	●DVD-RW: Disc at Once, Incremental, Restricted Overwrite																	
	●DVD-RAM: Random Access																	
	●CD-R/RW: Disc at Once, Session at Once, Track at Once, Packet Writing, Multi-Session																	
質量	●B D: BD-ROM, BD-R, BD-RE																	
	●DVD: DVD-Video, DVD-ROM																	
	●C D: CD-ROM mode 1, CD-ROM mode2(form 1, form 2), CD-Extra, CD-I, PhotoCD, Video CD, CD-DA, CD-TEXT																	
	●BD-RE: Random Access																	
平均アクセスタイム	●BD-RAM: 230ms																	
	●DVD-ROM: 170ms																	
	●DVD-RAM: 1200ms																	
	●CD-ROM: 150ms																	

## 2.接続しよう

注意: ●お使いのパソコンによっては、BIOSの設定が必要です。本製品が認識されない場合は、パソコンのBIOSを確認してください。パソコンのBIOSの設定方法はパソコンの取扱説明書をご覧ください。  
●Serial ATAインターフェイスをRAIDモードに設定しないでください。

### 手順.1

パソコンと周辺機器の電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。

### 手順.2

パソコンのルーフカバー、5インチベイのカバーを外し、本製品を取り付けます。ルーフカバー、5インチベイのカバーについてはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

### 手順.3

各ケーブルを接続します。

#### ① Serial ATAケーブル

パソコン本体から出ているSerial ATAケーブルを、本製品のSerial ATAコネクタに接続します。

※本製品にはSerial ATAケーブルを添付していません。パソコン本体にSerial ATAケーブルがない場合は、別途ご用意ください。

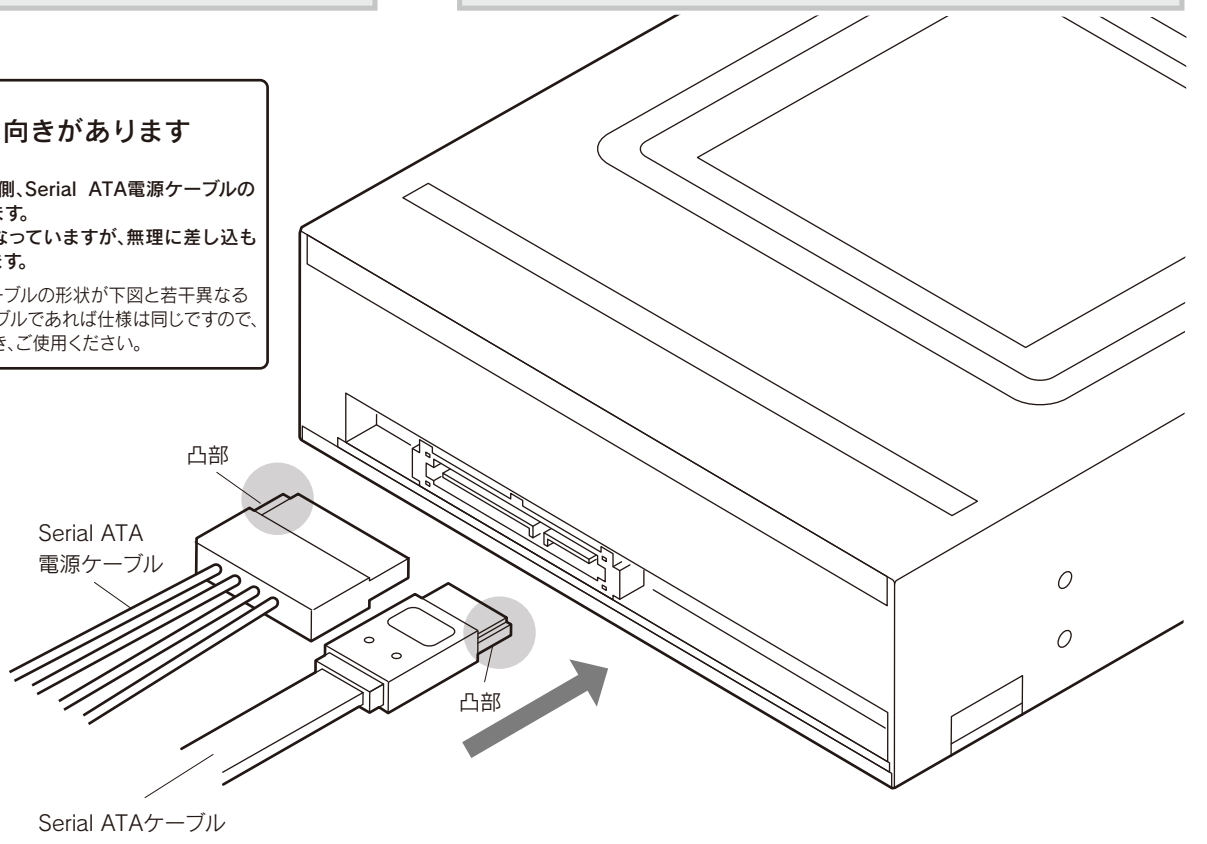
#### ② Serial ATA電源ケーブル

パソコン本体から出ているSerial ATA電源ケーブルを本製品のSerial ATA電源コネクタに接続します。

※本製品にはSerial ATA電源ケーブルを添付していません。パソコン本体にSerial ATA電源ケーブルがない場合は、別途ご用意ください。

### 注意: ケーブルには向きがあります

Serial ATAケーブルの凸部が右側、Serial ATA電源ケーブルの凸部が左側になるように挿入します。逆向きでは挿し込めないようになっていますが、無理に差し込むとすると、コネクタが破損します。  
※パソコンによってSerial ATAケーブルの形状が下図と若干異なる場合があります。Serial ATAケーブルであれば仕様は同じですので、凸部の向きにだけご注意ください。ご使用ください。



### 手順.4

添付のネジで本製品を固定します。パソコンによって、ネジ穴の場所や数が異なります。詳しくはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

### 手順.5

パソコンのルーフカバーを取り付け、ケーブルや周辺装置を元に戻します。

## 3.確認しよう

### 正常に使用できるかを確認します

パソコンを起動して[マイコンピュータ] (または[コンピュータ])を開き、本製品のアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。



↑ (画面例: Windows XP、メディア未挿入、FDドライブとして認識している場合)

注意: ●ドライブ文字(番号)は環境によって異なります。  
●ドライブ名称は挿入されているメディアにより異なります。(例: Windows XPで空のDVD-Rメディアを挿入すると[CD-ROM]と表示されます。)

### こんなときには?

#### アイコンが追加されていない場合

- [表示]メニューの[最新の情報に変更]をクリックしてみてください。
- ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。(パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。)
- 添付DVD-ROMに収録されているQ&Aの[困ったときには]「パソコン接続時の問題」の対処をご覧ください。

## 注意事項

### その他ご注意

- ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクタを持って抜いてください。
- 一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。
- 本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。
- 本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。
- 本製品はパソコンの省電力機能には対応していません。

注意

- 本製品はドライブベイ(5インチベイ)搭載タイプです。ドライブベイに空きが無い場合は、あらかじめ搭載済みのドライブを取り外す必要があります。
- 取り付け後、フロントパネルが操作可能な機種でご利用いただけます。
- 本製品で書き込みをおこなったBDメディアは、カートリッジタイプのBD-REメディアを使用するレコーダーでは使用できません。
- DVD+R、DVD+RW、DVD-R、DVD-RWメディアで作成したDVDビデオは、既存のプレーヤー、対応のゲーム機で再生可能ですが、一部再生できない機種があります。
- BDメディアで作成したBDコンテンツは、BDプレーヤー、対応のゲーム機で再生可能ですが、一部再生できない機種があります。
- 上記の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。
- お使いのパソコンによってはBIOS設定が必要です。本製品が認識されない場合は、パソコンのBIOSを確認してください。パソコンのBIOSの設定方法はパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- Serial ATAインターフェイスをRAIDモードに設定しないでください。

裏面へお進みください。➡

# トリ早く Blu-ray を使ってみよう

用途に応じて添付ソフトウェアを選択してください。

<p><b>Blu-ray Discに映像を保存したい</b> DVD MovieWriter 5 Core!™</p> <p>BD/DVDオーサリングソフト Blu-ray Discに映像ファイルを書き込んだり、DVDビデオを作成する際に使用します。また、デジタルビデオカメラから直接録画・デジタリングが可能です。 ※Windows 2000非対応</p>	<p><b>Blu-ray Disc等の映像を再生したい</b> interVideo WinDVD™ Core!™</p> <p>BD/DVDプレーヤーソフト 作成したオリジナルBlu-ray Disc/DVDの映像や市販のBlu-ray Disc/DVDを再生することができます。 ※Windows 2000非対応</p>	<p><b>データBlu-ray Discを作りしたい</b> GOLD9 PLUS SOURCEEXT™</p> <p>データライティングソフト 通常のデータBlu-ray Disc/DVDや暗号化Blu-ray Disc/DVDを作成することができます。 ※他のデータライティングソフトやパケットライティングがインストールされている場合は、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。</p>	<p><b>Blu-ray Discにデータを書き込みたい</b> B's CLIP™ SOURCEEXT™</p> <p>パケットライティングソフト インストールすると、Blu-ray Discメディアにドラッグ&amp;ドロップでデータを書き込むことができます。 ※他のデータライティングソフトやパケットライティングがインストールされている場合は、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。</p>
---	---	--	--

右記[Blu-ray Disc]に映像を保存しよう  
右記[Blu-ray Disc]にデータを書き込みよう

添付のDVD-ROMに収録されている画面で見えるマニュアルをご覧ください。

- 添付DVD-ROMを本製品にセットします。
- 画面で見えるマニュアルを読むボタンをクリックします。

添付の「BD Pro ツールズコレクション for BRD-P8」DVD-ROMにはその他以下のソフトウェアも収録されています。

EasySaver LE I/O DATA	データバックアップソフト：あらかじめ設定しておくだけで自動的にデータのバックアップを取ることができます。(本ソフトは製品版EasySaverの機能限定版です。)
QuickDrive I/O DATA	ドライブコントロールユーティリティ：パソコンシャットダウン時にメディアの取り出し忘れを防ぐユーティリティソフトです。(本ソフトは製品版QuickDriveの機能限定版です。)
画面で見えるマニュアル for BRD-SP8 I/O DATA	本製品の「基本操作」や「DVDビデオの作り方」、「困ったときには」などについて説明しています。

## 用途に応じて必要なソフトウェアをインストールしてください。

※収録されているソフトをお使いの場合は、Windowsを管理者（Administrator）権限でログオンしてください。

- 添付のDVD-ROMを本製品に挿入します。
- メニューが表示されたら「内蔵モデル」をクリックします。
- インストールするをクリックします。
- インストールしたいソフトをクリックします。
- 表示に従ってインストールを進めます。
- インストールが完了します。(再起動が必要な場合があります。)

**シリアル番号/CD-Key**

- B's Recorder GOLD9 PLUS
- B's CLIP7

### 注意 B's Recorder GOLD + B's CLIPを使用する際の注意

- 省電力機能を無効（オフ）にしてください。無効（オフ）にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
- マルチセッション、マルチボーン（セッション単位でデータを記録することで1枚のディスクに複数の使用済み容量を取りたい）機能は、B's Recorder GOLDの「ソフトメニュー」を起動して「インストール」を選択し、「インストール」メニューの「ソフト」を選択すると表示される「使用権限」で、OS仕様に「インストール」の権限が与えられます。
- 2層 DVD+Rメディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブは最初のセッションのみ読み込むことができます。
- 2層 DVD+RメディアにB's CLIPで書き込みを行った場合、他のドライブで読み込むことはできません。
- 一度でも書き込みに失敗したDVD+R/RW/CD-RWメディアはB's Recorder GOLDを使用していったんデータを消去した後に再利用ください。
- いったんB's Recorder GOLDと本製品で書き込みを行ったメディアに記録する場合は、必ずB's CLIPと本製品を使用してください。また、いったんB's CLIPと本製品で書き込みを行ったメディアに記録する場合は、必ずB's CLIPと本製品を使用してください。
- 一度B's CLIPでフォーマットしたDVD-RW/RW/RAM/CD-RWメディアを再びフォーマットする場合は、B's Recorder GOLDやB's Easyでいったん標準消去してから、B's CLIPで再フォーマットしてください。
- B's Recorder GOLDにてコピー禁止機能付 DVD を作成する場合には、本紙表面「推奨メディア欄」にてご案内しておりますメーカー製の CPRM 対応 DVD-R/RW for VIDEO メディアをご利用ください。
- ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みを行う場合、書き込みファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。
- B's Recorder GOLDのエラー回復機能のチェックを外さないでください。  
「復元設定」→「ドライブ設定」→「高度なドライブ設定」で、「転送速度エラー回復機能」を ON にしてください。※エラー回復機能が常時 ON になっているドライブでは、「高度なドライブ設定」の項目は表示されません。
- 他の CD/DVDドライブを読み込み元ドライブとして使用する際の注意  
B's Recorder GOLDが対応していない CD/DVDドライブの場合は、読み込み元ドライブ（コピー元）としてご利用いただくことができます。その場合は本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。
- ※ ビー・エイチ・イーへお問い合わせをお願ひいたします。
- 最新データを書き込んだ CD-R/RW メディアを再生するには、再生する CD プレーヤーが CD-R/RW メディアに対応している必要があります。
- Windows 2000 でお使いの場合は、ドライブのデジタル CD 再生を有効にしてください。
- 本製品はB's Recorder GOLDの HDD / バックアップ機能に対応していません。
- B's CLIPは CPRM に対応していません。

## トリ早く Blu-ray Discに映像を保存しよう

- 動画ファイルを準備します。  
●TVキャプチャ  
●VHSビデオテープ  
●DVカメラetc.
- DVD MovieWriter 5 BD version を起動します。  
[DVD MovieWriter 5 BD version]アイコンをダブルクリック
- 表示されたメニューから[ビデオディスク]→[新規プロジェクト]の順にクリックします。
- [Blu-ray/BDMV]にチェックをつけ、[OK]ボタンをクリックします。

- [ビデオディスク]をクリック
- [新規プロジェクト]をクリック
- [Blu-ray/BDMV]にチェックをつけ、[OK]をクリック
- [Blu-ray/BDMV]を選択
- [メディアの追加]の中をクリック
- [次へ]ボタンをクリック

ここでDVD画質の映像ファイルを選択すると長時間の映像ファイルが作成することができます。

- お好みのメニューを作成し、「次へ」ボタンをクリック
- 本製品にBlu-rayメディアを挿入

- メニューを作成
- [次へ]をクリック
- 本製品にBlu-rayメディアを挿入
- [書き込み]をクリックし、書き込みを開始

困った時には…  
下記のようなメッセージがでた…

- [消去]をクリック
- [OK]ボタンをクリック
- [OK]ボタンをクリック

※初めてBDメディアを使う場合には、メディアの初期化が必要です。  
[OK]ボタンをクリック後、次の手順で初期化をおこなってください。

## トリ早く Blu-ray Disc等を再生しよう

- [スタート]→[プログラム]（すべてのプログラム）→[InterVideo WinDVD]→[InterVideo WinDVD for I-O DATA]の順にクリックします。
- 再生するBlu-ray Discを挿入します。

- BD-REメディアを本製品に挿入
- マイコンピュータを開き、本製品のアイコンを右クリック→[B's CLIPフォーマット]をクリック
- 本製品を選択し、「次へ」をクリック
- [次へ]をクリック
- [ボリュームラベル] [UDFバージョン]等を設定し、「完了」をクリック
- [OK]をクリック

- BD-REメディアを本製品に挿入
- マイコンピュータを開き、本製品のアイコンを右クリック→[B's CLIPフォーマット]をクリック
- 本製品を選択し、「次へ」をクリック
- [次へ]をクリック
- [ボリュームラベル] [UDFバージョン]等を設定し、「完了」をクリック
- [OK]をクリック

## トリ早く データDVDをつくってみよう

- B's Recorder GOLD9 PLUSを起動
- 表示されるメニューから「データCD/DVD」を選択
- 上段で保存したいデータを選択して下段にドラッグ&ドロップ
- メディアを本製品に挿入して「開始」をクリック
- [開始]をクリックし、書き込みを開始
- メディアを本製品に挿入して「開始」をクリック

困った時には…  
添付DVD-ROMのメニューより [Q&A]をご参照ください

困った時には…  
添付DVD-ROMのメニューより [Q&A]をご参照ください

困った時には…  
添付DVD-ROMのメニューより [Q&A]をご参照ください

## 困ったときには

DVD MovieWriter 5 で困ったら…

- ソフトウェアの画面で見えるマニュアルを確認する。  
[スタート]メニューの[DVD MovieWriter 5 BD version]から開きます。  
<http://www.ulead.co.jp/support/>
- ホームページでサポート情報を見る。  
<http://help.bha.co.jp/>
- サポートに問い合わせる。

それでも解決しなかったら…  
045-226-3899  
受付時間 10:00~12:00/13:30~17:30  
月～金曜日(日祝祭日を除く)

interVideo WinDVD™ で困ったら…

- ソフトウェアの画面で見えるマニュアルを確認する。  
[スタート]メニューの[B.H.A.]または各ソフトウェアのヘルプから起動します。  
<http://www.corel.jp/support/>
- ホームページでサポート情報を見る。  
<http://www.bha.co.jp/>
- サポートに問い合わせる。

それでも解決しなかったら…  
045-226-3899  
受付時間 10:00~12:00/13:30~17:30  
月～金曜日(日祝祭日を除く)

ビー・エイチ・イー テクニカルサポートセンター  
TEL 045-226-3899  
FAX 045-226-3895  
受付時間 10:00~12:00/13:30~17:30  
月～金曜日(日祝祭日を除く)

コーレル株式会社 テクニカルサポート  
TEL 045-226-1966  
受付時間 10:00~12:00/13:30~17:30  
月～金曜日(日祝祭日を除く)

## 修理について

修理を依頼される前に、以下の事項をご確認ください。

- お客様が貼られたシールなどについて  
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。
- 修理金額について  
■保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている(保証規定)に該当する場合は、有料となります。  
■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。  
■弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。  
■お送りいただいた後、有料修理となった場合、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検結果を記入してご返送ください。(ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにてご連絡させていただきます。)

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の手順で行ってください。

- メモにご記入ください。  
お送り頂く製品の製品名、シリアル番号(製品に貼付されたシールに記載されています)、お送りいただいた日時をメモにご記入ください。
- これらを用意してください。  
■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書(コピー不可)  
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。  
■箱の中に入れておくもの  
・返送料(住所/氏名(あれば)FAX番号) ・日中にご連絡できる電話番号  
・ご使用環境(機器構成、OSなど) ・故障状況(どうなったか)
- 修理品を梱包してください。  
■上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。  
■梱包時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。  
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。
- 修理をご依頼ください。  
■修理は、下の送付先までお送りください。送付先は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。  
※原則として修理品は弊社の持ち込みが前提です。送付先の場合は、必要に応じて送料を弊社負担とさせていただきます。  
■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便が書留郵便小包でお送りください。

注意 DVDの地域コード(リージョンコード)について  
本製品は、日本の地域コードである「2」に設定されています。ソフトウェアDVDプレーヤーなどで他の地域コードに設定した場合、弊社では保証いたしません。

注意 著作権について  
この製品またはソフトウェアは、あなたが著作権保有者であるか、著作権保有者から複製の許諾を得ている素材を制作する手段としてのものです。もしあなたが著作権を所有していない場合は、著作権保有者から複製の許諾を得ていない場合は、著作権の侵害となり、複製権を侵害する行為を犯すことがあります。詳しくは、著作権法について不明な場合は、法律の専門家にご相談ください。

920-8513 石川県金沢市坂田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル  
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛  
■修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送されます。  
※ただし資料の都合や修理内容によっては、納期が変更される場合があります。

商標について  
●I/O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。  
●Microsoft、Windows、Windows Vistaは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。  
●その他の商標は、各権利者各社の権利者によるものです。  
地球環境を守るため、再生紙を使用しています。  
Copyright © 2008 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved. 2008.07.22